

春とは名ばかりで、まだまだ真冬のような寒い日が続きますが
みなさまいかがお過ごしでしょうか？ 今年初のアットホームページです。
今年もいろいろなりフォーム情報をお届けしていきたいと思っておりますので、
よろしくお願いいたします。

工夫いっぱいのリフォームテクニック

■ あったかお風呂で快適バスタイム ■

一日の疲れを癒すお風呂、特に寒さが体にしみるこの時期はあったか〜いお湯にゆっくりと浸かりたいですね。
浴室を**あったかリフォーム**して、快適なバスタイムを過ごしましょう！！

浴室に入ったとたん、**寒さで“ふるっ”**とした経験はありませんか？ — これは急激な温度変化によって起こる
“ヒートショック”が原因といわれ、入浴中の突然死を引き起こすこともあり冬の入浴には注意が必要です。
浴室の寒さの解消に「床暖房」「浴室暖房」などがありますが、電気代などのランニングコストがかかります。
そこで今回はエコに配慮した浴室の寒さ解消リフォームをご紹介します。

■ 浴室の寒さ解消リフォーム ■

冷たさの感じにくい床に



断熱性のある床材にし、浴室に入ったときの足裏に感じる冷たさを軽減します。

① INAX「サーモタイル」



基材部の中に断熱層がなく
熱伝導率が高いため、
足裏から奪われる熱が多く
冷たく感じます。



空気をいっぱい含んだ断熱層
が足裏から床に逃げる熱を
減らします。このためヒヤリ
とする感触が緩和されます。

②「コルクタイル」



熱伝導が低いため、冬場のヒンヤリ感を
和らげます。

防水性・耐腐食性に優れ、防虫・防カビ
効果もあります。

水に濡れても滑りにくく、弾力性がある
ため、子供やお年寄りにも安心です。

お手入れは磁器タイルなどと同じです。

高断熱のユニットバスルームに



浴室をまるごと保温材でカバーしたユニットバスにすれば、保温効果
は抜群です。入浴中や入浴後も浴室内のぬくもりをキープします。

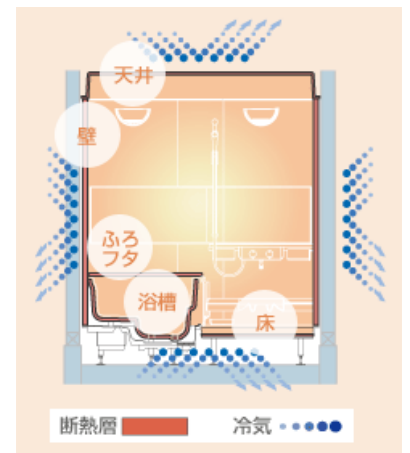
さらに浴槽・ふろフタなどを断熱材で包んだものにするとお湯が長時間冷めにくくなり、
追い焚き回数が減り、光熱費の節約になります。



断熱ふろフタ
⇒上から逃げていく温まった熱を閉じ込める。

断熱浴槽
⇒保温材で浴槽を包み、温まった熱を逃さない。

断熱防水パン
⇒床下から進入する冷気を防ぐ。



～ あったかリフォームのお問い合わせはこちらまで ～ それ以外のお問い合わせもお待ちしております。

一級建築士事務所 n 設計工房 株式会社 西村工務店

〒657-0823 神戸市灘区天城通1-5-20 TEL 078-801-6728 E-mail miki@n-nisimura.co.jp

自然に逆らわず少しの我慢で程よいOMの住まい